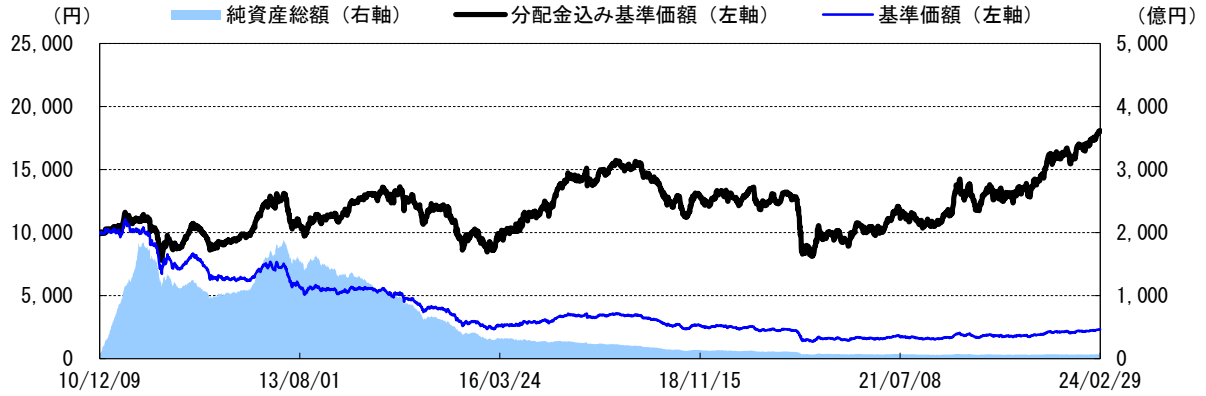
エマージング・ハイ・イールド・ボンド・ファンド・ブラジルレアルコース

設　定　日：2010年12月9日　償　還　日：2025年8月20日　決　算　日：原則毎月20日
収 益 分 配：決算日毎　基 準 価 額：2,316円　純 資 産 総 額：68.68億円

※このレポートでは基準価額および分配金を１万口当たりで表示しています。
※当レポート中の各数値は四捨五入して表示している場合がありますので、それを用いて計算すると誤差が生じることがあります。
※当レポートのグラフ、数値等は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

運　用　実　績

＜基準価額の推移＞



※分配金込み基準価額は、当ファンドに分配金実績があった場合に、当該分配金（税引前）を再投資したものとして計算した理論上のものである点にご留意下さい。
※基準価額は、信託報酬（後述の「手数料等の概要」参照）控除後の値です。信託報酬の詳細につきましては、後述の「手数料等の概要」をご覧ください。

＜投資先投資信託証券の比率＞

ＥＭサブＩＧハイインカム・コープボンド・サブトラストＪＰＹ・ＢＲＬクラス	99.9%
マネー・アカウント・マザーファンド	0.1%

※上記の数値は投資先投資信託証券の総額に対する比率です。

＜基準価額の騰落率＞

１ヵ月	３ヵ月	６ヵ月	１年	３年	設定来
3.94%	7.27%	10.76%	33.22%	76.81%	80.94%

※基準価額の騰落率は、当ファンドに分配金実績があった場合に、当該分配金（税引前）を再投資したものとして計算した理論上のものである点にご留意下さい。

＜基準価額騰落の要因分解（月次ベース）＞

前月末基準価額			2,238円
当月お支払いした分配金			-10円
要因	債券要因	インカムゲイン	12円
		キャピタルゲイン	23円
	為替要因		58円
	その他（信託報酬等）		-5円
当月末基準価額			2,316円

※上記の要因分解は、概算値であり、実際の基準価額の変動を正確に説明するものではありません。傾向を知るための参考値としてご覧ください。

＜分配金実績（税引前）＞

設定来合計	直近12期計	23･3･20	23･4･20	23･5･22	23･6･20	23･7･20
9,545円	120円	10円	10円	10円	10円	10円
23･8･21	23･9･20	23･10･20	23･11･20	23･12･20	24･1･22	24･2･20
10円	10円	10円	10円	10円	10円	10円

※分配対象額が少額の場合には分配を行なわないことがあります。

＜ご参考＞

為替取引によるプレミアム／コスト	3.21%

※為替取引によるプレミアム／コストは、為替取引を行なう通貨間の金利差相当分等の収益／費用です。信頼できると判断されたデータで算出された理論上のものであり、実際の運用における数値とは異なります。

＜ご参考＞

最終利回り	8.41%

※最終利回りは、債券および短期金融資産を満期まで保有した場合の利回りです。信託報酬、手数料および税金などを考慮しておりませんので、投資者の皆さまの実質的な投資成果を示すものでも、将来得られる期待利回りを示すものでもありません。

投資信託は、値動きのある資産（外貨建資産は為替変動リスクもあります。）を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。後述のリスク情報とその他の留意事項をよくお読みください。

■当資料は、投資者の皆様に当ファンドへのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境や運用成果などを保証するものではありません。

エマージング・ハイ・イールド・ボンド・ファンド・ブラジルレアルコース

ＥＭサブＩＧハイインカム・コープボンド・サブトラストのポートフォリオの内容

※ＲＢＣグローバル・アセット・マネジメント（ＵＫ）リミテッドより提供された情報です。
※比率は当外国投資信託の純資産総額比です。

＜国別構成比＞

ブラジル	12.7%
トルコ	8.1%
メキシコ	7.7%
マカオ	5.9%
コロンビア	4.9%
イスラエル	4.7%
アルゼンチン	4.0%
チリ	4.0%
アラブ首長国	3.9%
グアテマラ	3.7%
インド	3.3%
オマーン	3.2%
ウクライナ	3.2%
南アフリカ	2.9%
中国	2.2%
香港	2.1%
インドネシア	2.0%
ザンビア	1.9%
ペルー	1.8%
ナイジェリア	1.5%
フィリピン	1.3%
ジャマイカ	1.1%
クウェート	1.1%
ガーナ	1.0%
サウジアラビア	1.0%
コンゴ共和国	0.9%
タイ	0.8%
パラグアイ	0.8%
ブルキナファソ	0.6%
カタール	0.6%
ルクセンブルク	0.5%
ハンガリー	0.5%
モーリシャス	0.4%
米国	0.4%
パナマ	0.4%

＜債券組入比率＞

債券	95.2%

＜地域別構成比＞

アフリカ/中東	23.5%
アジア	17.3%
東欧	12.3%
中南米	41.0%
その他	1.2%

＜格付別構成比＞

ＡＡＡ	0.0%
ＡＡ	1.1%
Ａ	2.1%
ＢＢＢ	11.6%
ＢＢ	35.4%
Ｂ	26.5%
ＣＣＣ以下	9.6%
無格付	8.9%

※上記格付は、データ基準日時点で当外国投資信託が保有している有価証券などに係る信用格付であり、当外国投資信託に係る信用格付ではありません。

＜業種別構成比＞

金融	21.1%
エネルギー	16.3%
消費財	14.9%
素材	14.2%
公益	9.6%
通信	9.2%
工業	6.3%
その他	3.6%

＜ポートフォリオの特性値＞

最終利回り	8.41%
直接利回り	7.05%
デュレーション	4.06年
平均格付	BB+

※利回りは信託報酬、手数料および税金などを考慮しておりませんので、投資者の皆さまの実質的な投資成果を示すものでも、将来得られる期待利回りを示すものでもありません。
※平均格付とは、データ基準日時点で当外国投資信託が保有している有価証券などに係る信用格付を加重平均したものであり、当外国投資信託に係る信用格付ではありません。

投資信託は、値動きのある資産（外貨建資産は為替変動リスクもあります。）を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。後述のリスク情報とその他の留意事項をよくお読みください。

■当資料は、投資者の皆様に当ファンドへのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境や運用成果などを保証するものではありません。

エマージング・ハイ・イールド・ボンド・ファンド・ブラジルレアルコース

ＥＭサブＩＧハイインカム・コープボンド・サブトラストのポートフォリオの内容

※ＲＢＣグローバル・アセット・マネジメント（ＵＫ）リミテッドより提供された情報です。
※比率は当外国投資信託の純資産総額比です。

＜組入上位10銘柄＞（組入銘柄数：156銘柄）

	銘　柄	国　名	業　種	比率	銘　柄　解　説
1	SAMMIN 9 1/2 06/31 REGS サマルコ・ミネラサオ	ブラジル	素材	3.2%	鉄鉱石加工会社。溶鉱炉、直接還元、シンターフィード、低量および普通量のシリカのペレットを提供する。世界各地で事業を展開。
2	BANORT 8 3/8 10/30 PERP REGS バンコ・メンカンチル・デル・ノルテ	メキシコ	金融	1.8%	モンテレーとメキシコシティに本社を置くメキシコの銀行および金融サービス持株会社。
3	ARGENT 4 1/4 01/09/38 アルゼンチン国債	アルゼンチン	国債	1.7%	アルゼンチン共和国が発行する国債。
4	OMGRID 5.8 02/31 REGS オリックス・ファンディング	オマーン	公益	1.7%	既存債務の返済・借り換えのための債券発行や、買収を目的に設立された特別目的事業体。親会社は、オマーンで電力送電事業を行うオマーン・トランスミッション・カンパニー（Oman Transmission Company）。
5	MPEL 5 3/8 12/29 REGS メルコ・クラウン・エンターテインメント	マカオ	消費財	1.6%	マカオでカジノ事業を展開している6社のうちの1社である。マカオで3つのカジノとスロットクラブを経営している。
6	PEMEX 6.95 01/28/60 メキシコ石油公社	メキシコ	エネルギー	1.6%	石油・ガス会社。石油およびガスの探鉱、生産に従事。パイプライン輸送、石油化学品販売・輸送センター、物流、および燃料商業化サービスを手掛ける。メキシコで事業を展開。
7	METINV 7.65 10/27 REGS メットインベスト	ウクライナ	素材	1.6%	多国籍の鉱業及び鉄鋼業を営むグループ会社。ウクライナ及び独立国家共同体を中心に事業展開を行っている。
8	BRASKM 8 1/2 0 01/81 REGS ブラスケム	ブラジル	素材	1.4%	南米地域の大手石油化学及び電力会社。ブラジル、米国、ドイツ、メキシコにプラントを持ち、売上の大半をブラジルが占める。
9	ECOPET 8 7/8 01/13/33 エコペトロル	コロンビア	エネルギー	1.4%	総合石油会社。コロンビアにおける生産油田権益のほか、製油所、燃料輸出入用の港湾、輸送パイプラインやポリダクトを所有する。
10	MVFPSO 6.748 06/34 REGS MV24キャピタル	ブラジル	工業	1.3%	エネルギー関連会社。石油・ガス業界向けに浮体式海洋石油・ガス生産貯蔵積出設備サービスを提供する。

投資信託は、値動きのある資産（外貨建資産は為替変動リスクもあります。）を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。後述のリスク情報とその他の留意事項をよくお読みください。
■当資料は、投資者の皆様に当ファンドへのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境や運用成果などを保証するものではありません。

エマージング・ハイ・イールド・ボンド・ファンド・ブラジルレアルコース

運　用　コ　メ　ン　ト

◎運用概況

当月は、主要な先進国中央銀行の利下げ開始の予想時期が後ずれとなる中で、金利は上昇したものの、個別国の前向きな進展を背景に新興国債券市場は相対的に堅調なパフォーマンスとなりました。金利の上昇を米国債との利回り差の縮小が補う形となり、ハイ・イールド社債は相対的に低い金利リスクという恩恵も受けて上昇幅が大きくなりました。

個別国の話題を見ると、中国では株価低迷を背景に、市場の安定に向けて証券監督管理委員会の主席が交代しました。大手格付け機関が、政府支援がない場合にデフォルトに陥る可能性が高いとして、メキシコ国有企業であるメキシコ石油公社（ペメックス）の信用格付けを引き下げました。この格下げを受けて、メキシコ政府は同社に対して新たな「財政刺激策」を発表しました。

為替市場では、日本円に対してブラジル・レアルは上昇しました。

当月のファンドの騰落率はプラスとなりました。ファンドでは、業種別で大きなポジション変更を加えませんでした。国別でブラジルの投資比率を高くし、メキシコの投資比率を低くしました。

◎今後の見通し

米国経済が健全さを維持する中、米国での利下げ開始時期が先送りされ、その規模が縮小する可能性があり、市場参加者の想定より「政策金利が長きにわたり高水準に留まる」との見方が再び強まっています。しかし、新興国債券では、高水準のキャリーやファンダメンタルズ、需給環境の改善を背景にポジティブなパフォーマンスが期待できると考えています。

新興国社債市場では、デフォルト率は低下しつつある中、発行体の負債比率やバランスシートの流動性といったファンダメンタルズにおいて米国企業と比較して大幅な改善が見られていると考えています。金利の変動などによる影響を受けやすい資産クラスではあるものの、個別材料に基づく銘柄選択に重きを置くことが成功への鍵であると考えています。

※当コメントは、資料作成時点における市場環境もしくは今後の運用方針等について、運用担当者の見方あるいは考え方等を記載したもので今後の運用方針は変更される場合があり、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。また、将来の運用成果等を約束するものでもありません。

ご　参　考　情　報

ブラジルレアルの為替（対円レート）の推移



※2021年2月末を100として指数化しています。
※上記のグラフは過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

投資信託は、値動きのある資産（外貨建資産は為替変動リスクもあります。）を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。後述のリスク情報とその他の留意事項をよくお読みください。

■当資料は、投資者の皆様に当ファンドへのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境や運用成果などを保証するものではありません。

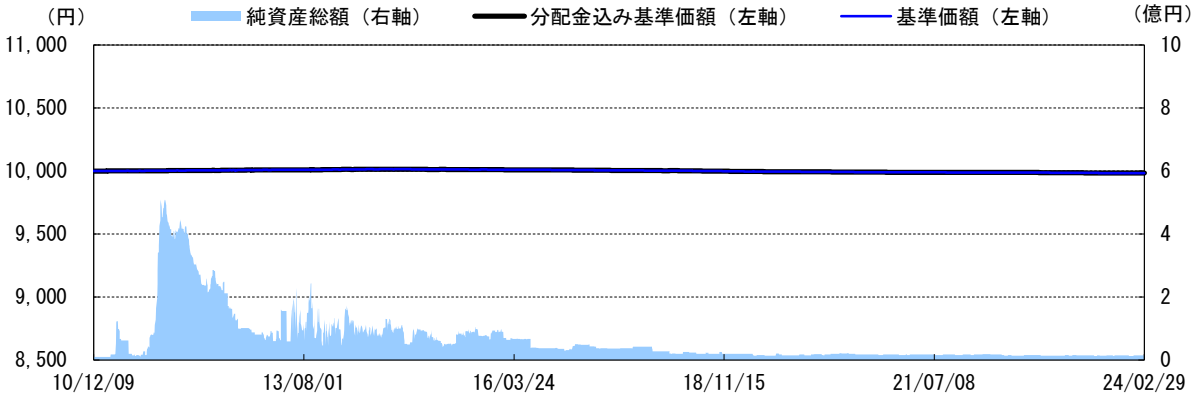
エマージング・ハイ・イールド・ボンド・ファンド（マネープールファンド）

設　定　日：2010年12月9日	償　還　日：2025年8月20日	決　算　日：原則2月20日、8月20日
収 益 分 配：決算日毎	基 準 価 額：9,983円	純 資 産 総 額：0.14億円

運　用　実　績

※このレポートでは基準価額および分配金を１万口当たりで表示しています。
※当レポート中の各数値は四捨五入して表示している場合がありますので、それを用いて計算すると誤差が生じることがあります。
※当レポートのグラフ、数値等は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

＜基準価額の推移＞



※分配金込み基準価額の推移は、分配金（税引前）を再投資したものを表示しています。
※基準価額は、信託報酬（後述の「手数料等の概要」参照）控除後の値です。

＜資産構成比率＞

債券		0.0%
	うち先物	0.0%
現金その他		100.0%

＜基準価額の騰落率＞

1ヵ月	３ヵ月	６ヵ月	１年	３年	設定来
0.00%	−0.01%	−0.01%	−0.03%	−0.07%	−0.17%

※基準価額の騰落率は、分配金（税引前）を再投資し計算しています。

＜分配金実績（税引前）＞

設定来合計	直近5期計	22･2･21	22･8･22	23･2･20	23･8･21	24･2･20
0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円

※分配対象額が少額の場合には分配を行なわないことがあります。

投資信託は、値動きのある資産（外貨建資産は為替変動リスクもあります。）を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。後述のリスク情報とその他の留意事項をよくお読みください。

■当資料は、投資者の皆様に当ファンドへのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境や運用成果などを保証するものではありません。

エマージング・ハイ・イールド・ボンド・ファンド・ブラジルレアルコース

ファンドの特色

1．主として、新興国のハイ・イールド社債に投資します。

・当ファンドは、ＲＢＣグローバル・アセット・マネジメント（ＵＫ）リミテッド＊1が運用する外国投資信託「ＥＭサブＩＧハイインカム・コープボンド・サブトラスト ＪＰＹ・ＢＲＬクラス」を通じて実質的に新興国のハイ・イールド社債に投資します＊2。

＊1 ブルーベイ・アセット・マネジメント・エルエルピーはＲＢＣグローバル・アセット・マネジメント（ＵＫ）リミテッドに統合され、商号変更しました。

＊2 上記の外国投資信託は、30%を上限に新興国の投資適格社債にも投資します。

2．「ブラジルレアルコース」およびスイッチング専用の「マネープールファンド」があります。

※「マネープールファンド」はスイッチング専用のファンドであり、直接購入いただくことはできません。

※「ブラジルレアルコース」と「マネープールファンド」の間でスイッチングが可能です。

＊販売会社によっては、スイッチングが行なえない場合があります。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。

3．原則として、毎月、安定した収益分配を行なうことをめざします。

・利子収入や値上がり益などを原資として、毎決算時に安定した収益分配を行なうことをめざします。

・毎月20日（休業日の場合は翌営業日）を決算日とします。

※「原則として、安定した分配を行なう」方針としていますが、これは、運用による収益が安定したものになることや基準価額が安定的に推移することなどを示唆するものではありません。また、基準価額の水準、運用の状況などによっては安定した分配とならない場合があることにご留意ください。

※分配金額は収益分配方針に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配金額を変更する場合や分配を行なわない場合もあります。

エマージング・ハイ・イールド・ボンド・ファンド（マネープールファンド）

ファンドの特色

「マネー・アカウント・マザーファンド」ならびにわが国の国債および格付の高い公社債などに投資を行ない、安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。

・主に、「マネー・アカウント・マザーファンド」ならびにわが国の国債および格付の高い公社債に投資を行ない、毎年2月と8月の各20日（休業日の場合は翌営業日）の決算時に、収益分配方針に基づいて分配を行なうことをめざします。

※ファンド残高と比較して大きな金額の設定解約があった際などに、ファンド会計上の都合により、基準価額が変動する場合があります。

※分配金額は、収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。ただし、委託会社の判断により分配を行なわない場合もあります。

※「マネープールファンド」はスイッチング専用のファンドであり、直接購入いただくことはできません。

投資信託は、値動きのある資産（外貨建資産は為替変動リスクもあります。）を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。後述のリスク情報とその他の留意事項をよくお読みください。

■当資料は、投資者の皆様に当ファンドへのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境や運用成果などを保証するものではありません。

■お申込みメモ

商品分類
＜ブラジルレアルコース＞
追加型投信／海外／債券
＜マネープールファンド＞
追加型投信／国内／債券

購入単位
販売会社が定める単位
※販売会社の照会先にお問い合わせください。

購入価額
購入申込受付日の翌営業日の基準価額

信託期間
2025年８月20日まで（2010年12月９日設定）

決算日
＜ブラジルレアルコース＞
毎月20日（休業日の場合は翌営業日）
＜マネープールファンド＞
毎年2月20日、8月20日（休業日の場合は翌営業日）

収益分配
＜ブラジルレアルコース＞
毎決算時に、分配金額は、委託会社が決定するものとし、原則として、安定した分配を継続的に行なうことをめざします。
※「原則として、安定した分配を行なう」方針としていますが、これは、運用による収益が安定したものになることや基準価額が安定的に推移することなどを示唆するものではありません。また、基準価額の水準、運用の状況などによっては安定した分配とならない場合があることにご留意ください。
※将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。
＜マネープールファンド＞
毎決算時に、分配金額は委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。
ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行なわないこともあります。
※将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

換金価額
換金申込受付日の翌営業日の基準価額

購入・換金申込不可日
＜ブラジルレアルコース＞
販売会社の営業日であっても、下記のいずれかに該当する場合は、購入・換金の申込み（スイッチングを含みます。）の受付は行ないません。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。
・ロンドンの銀行休業日 ・ニューヨークの銀行休業日 ・12月24日
※マネープールファンド
スイッチングを伴なう購入・換金の申込みについて、スイッチング対象である上記コースの購入・換金申込不可日には受付を行ないません。
＊スイッチングを伴なわない換金の申込みについては、販売会社の営業日に受付を行ないます。

換金代金
原則として、換金申込受付日から起算して7営業日目からお支払いします。

課税関係
原則として、分配時の普通分配金ならびに換金時および償還時の差益は課税の対象となります。
※課税上は、株式投資信託として取り扱われます。
※公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度（NISA）の適用対象です。
※2024年1月1日以降、公募株式投資信託は税法上、一定の要件を満たした場合にNISAの適用対象となります。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。
※配当控除の適用はありません。
※益金不算入制度は適用されません。

■手数料等の概要

投資者の皆様には、以下の費用をご負担いただきます。
＜申込時、換金時にご負担いただく費用＞

購入時手数料
＜ブラジルレアルコース＞
購入時の基準価額に対し3.85%（税抜3.5%）以内
＜マネープールファンド＞
ありません。※マネープールファンドはスイッチング以外の購入はできません。

※購入時手数料（スイッチングの際の購入時手数料を含みます。）は販売会社が定めます。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。

※収益分配金の再投資により取得する口数については、購入時手数料はかかりません。

≪ご参考≫
（金額指定で購入する場合）
購入金額に購入時手数料を加えた合計額が指定金額（お支払いいただく金額）となるよう購入口数を計算します。
例えば、100万円の金額指定で購入する場合、指定金額の100万円の中から購入時手数料（税込）をいただきますので、100万円全額が当ファンドの購入金額とはなりません。
※上記の計算方法と異なる場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
（口数指定で購入する場合）
例えば、基準価額10,000円のときに、購入時手数料率3.85%（税込）で、100万口ご購入いただく場合は、次のように計算します。
購入金額＝（10,000円／1万口）×100万口＝100万円、購入時手数料＝購入金額（100万円）×3.85%（税込）＝38,500円となり、購入金額に購入時手数料を加えた合計額103万8,500円をお支払いいただくことになります。

※販売会社によっては、一部のファンドのみの取扱いとなる場合やスイッチングが行なえない場合があります。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。

換金手数料
ありません。

信託財産留保額
ありません。

＜信託財産で間接的にご負担いただく（ファンドから支払われる）費用＞

運用管理費用（信託報酬）
＜ブラジルレアルコース＞
純資産総額に対し年率1.853%（税抜1.75%）程度が実質的な信託報酬となります。

信託報酬率の内訳は、当ファンドの信託報酬率が年率1.133%（税抜1.03%）、投資対象とする投資信託証券の組入れに係る信託報酬率が年率0.72%程度となります。

受益者が実質的に負担する信託報酬率（年率）は、投資対象とする投資信託証券の組入比率や当該投資信託証券の変更などにより変動します。

＜マネープールファンド＞
ファンドの日々の純資産総額に対し年率0.605%（税抜0.55%）以内

その他の費用・手数料
目論見書などの作成・交付に係る費用および監査費用などについては、ファンドの日々の純資産総額に対して年率0.1%を乗じた額の信託期間を通じた合計を上限とする額が信託財産から支払われます。

組入有価証券の売買委託手数料、資産を外国で保管する場合の費用、借入金の利息および立替金の利息などがその都度、信託財産から支払われます。
※運用状況などにより変動するものであり、事前に料率、上限額などを表示することはできません。

※投資者の皆様にご負担いただくファンドの費用などの合計額については、保有期間や運用の状況などに応じて異なりますので、表示することができません。
※詳しくは、投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

■委託会社、その他関係法人
委託会社　　：日興アセットマネジメント株式会社
受託会社　　：三井住友信託銀行株式会社
販売会社　　：販売会社については下記にお問い合わせください。
日興アセットマネジメント株式会社
〔ホームページ〕www.nikkoam.com/
〔コールセンター〕0120－25－1404（午前9時～午後5時。土、日、祝・休日は除く。）

■お申込みに際しての留意事項
○リスク情報
【ブラジルレアルコース】

投資者の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元金を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益はすべて投資者（受益者）の皆様に帰属します。なお、当ファンドは預貯金とは異なります。
当ファンドは、主に債券を実質的な投資対象としますので、債券の価格の下落や、債券の発行体の財務状況や業績の悪化などの影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また、外貨建資産に投資する場合には、為替の変動により損失を被ることがあります。
投資対象とする投資信託証券の主なリスクは以下の通りです。

価格変動リスク
・公社債は、金利変動により価格が変動するリスクがあります。一般に金利が上昇した場合には価格は下落し、ファンドの基準価額が値下がりする要因となります。ただし、その価格変動幅は、残存期間やクーポンレートなどの発行条件などにより債券ごとに異なります。
・新興国の債券は、先進国の債券に比べて価格変動が大きくなる傾向があり、基準価額にも大きな影響を与える場合があります。

流動性リスク
・市場規模や取引量が少ない状況においては、有価証券の取得、売却時の売買価格は取引量の大きさに影響を受け、市場実勢から期待できる価格どおりに取引できないリスク、評価価格どおりに売却できないリスク、あるいは、価格の高低に関わらず取引量が限られてしまうリスクがあり、その結果、不測の損失を被るリスクがあります。
・新興国の債券は、先進国の債券に比べて市場規模や取引量が少ないため、流動性リスクが高まる場合があります。

信用リスク
・公社債および短期金融資産の発行体にデフォルト（債務不履行）が生じた場合またはそれが予想される場合には、公社債および短期金融資産の価格が下落（価格がゼロになることもあります。）し、ファンドの基準価額が値下がりする要因となります。また、実際にデフォルトが生じた場合、投資した資金が回収できないリスクが高い確率で発生します。
・一般にハイイールド債券は、上位に格付された債券と比較して、利回りが高い反面、価格変動が大きく、デフォルトが生じる可能性が高いと考えられます。
・新興国の債券は、先進国の債券に比べて利回りが高い反面、価格変動が大きく、デフォルトが生じるリスクが高まる場合があります。

為替変動リスク
・投資対象とする外国投資信託の組入資産については、実質的に米ドル売り、ブラジルレアル買いの為替取引を行なうため、ブラジルレアルの対円での為替変動の影響を受けます。一般に外国為替相場がブラジルレアルに対して円高になった場合には、ファンドの基準価額が値下がりする要因となります。なお、為替取引を完全に行なうことができるとは限らないため、場合によってはブラジルレアルと米ドルの2通貨間の金利差を十分に享受することができない可能性や、米ドルの対円での為替変動の影響を受ける可能性があります。また、ブラジルレアルの金利が米ドル金利より低い場合、米ドルとブラジルレアルの金利差相当分の為替取引によるコストが発生します。
・投資対象とする外国投資信託において米ドル建て以外の債券を組入れた場合は、実質的に米ドル建てとなるよう為替取引を行なった上で、ブラジルレアルで為替取引（対米ドル）を行ないます。
・一般に新興国の通貨は、先進国の通貨に比べて為替変動が大きくなる場合があります。

カントリー・リスク
・投資対象国における非常事態など（金融危機、財政上の理由による国自体のデフォルト、重大な政策変更や資産凍結を含む規制の導入、自然災害、クーデターや重大な政治体制の変更、戦争など）を含む市況動向や資金動向などによっては、ファンドにおいて重大な損失が生じるリスクがあり、投資方針に従った運用ができない場合があります。
・一般に新興国は、情報の開示などが先進国に比べて充分でない、あるいは正確な情報の入手が遅延する場合があります。

デリバティブリスク
・金融契約に基づくデリバティブとよばれる金融派生商品を用いることがあり、その価値は基礎となる原資産価値などに依存し、またそれらによって変動します。デリバティブの価値は、種類によっては、基礎となる原資産の価値以上に変動することがあります。また、取引相手の倒産などにより、当初の契約通りの取引を実行できず損失を被るリスク、取引を決済する場合に反対売買ができなくなるリスク、理論価格よりも大幅に不利な条件でしか反対売買ができなくなるリスクなどがあります。

※ファンドが投資対象とする投資信託証券は、これらの影響を受けて価格が変動しますので、ファンド自身にもこれらのリスクがあります。
※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

【マネープールファンド】

投資者の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元金を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益はすべて投資者（受益者）の皆様に帰属します。なお、当ファンドは預貯金とは異なります。
当ファンドは、主に債券を実質的な投資対象としますので、債券の価格の下落や、債券の発行体の財務状況や業績の悪化などの影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。
主なリスクは以下の通りです。

価格変動リスク
・公社債は、金利変動により価格が変動するリスクがあります。一般に金利が上昇した場合には価格は下落し、ファンドの基準価額が値下がりする要因となります。ただし、その価格変動幅は、残存期間やクーポンレートなどの発行条件などにより債券ごとに異なります。

流動性リスク
・市場規模や取引量が少ない状況においては、有価証券の取得、売却時の売買価格は取引量の大きさに影響を受け、市場実勢から期待できる価格どおりに取引できないリスク、評価価格どおりに売却できないリスク、あるいは、価格の高低に関わらず取引量が限られてしまうリスクがあり、その結果、不測の損失を被るリスクがあります。

信用リスク
・公社債および短期金融資産の発行体にデフォルト（債務不履行）が生じた場合またはそれが予想される場合には、公社債および短期金融資産の価格が下落（価格がゼロになることもあります。）し、ファンドの基準価額が値下がりする要因となります。また、実際にデフォルトが生じた場合、投資した資金が回収できないリスクが高い確率で発生します。

※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

〇その他の留意事項
・当資料は、投資者の皆様に「エマージング・ハイ・イールド・ボンド・ファンド・ブラジルレアルコース／（マネープールファンド）」へのご理解を高めていただくことを目的として日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。
・当ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリング・オフ）の適用はありません。
・投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、銀行など登録金融機関で購入された場合、投資者保護基金の支払いの対象とはなりません。
・投資信託の運用による損益は、すべて受益者の皆様に帰属します。当ファンドをお申込みの際には、投資信託説明書（交付目論見書）などを販売会社よりお渡ししますので、内容を必ずご確認のうえ、お客様ご自身でご判断ください。

設定・運用は　日興アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者　関東財務局長（金商）第368号
加入協会：一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会

投資信託説明書(交付目論見書)のご請求・お申込みは

金融商品取引業者等の名称		登録番号	加入協会			
			日本証券業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
ＳＭＢＣ日興証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第2251号	○	○	○	○
株式会社三井住友銀行	登録金融機関	関東財務局長（登金）第54号	○		○	○

※上記販売会社情報は、作成時点の情報に基づいて作成しております。
※販売会社によっては取扱いを中止している場合がございます。

収益分配金に関する留意事項

- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。

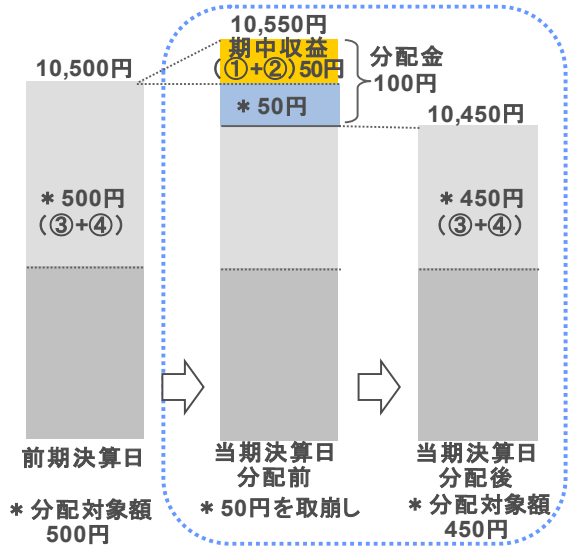
投資信託で分配金が支払われるイメージ



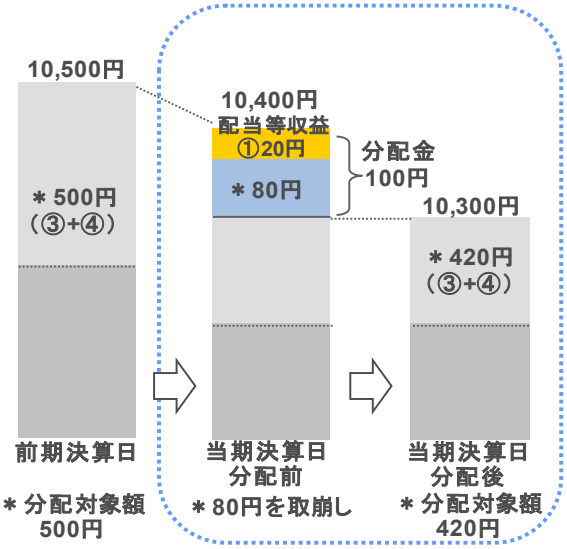
- 分配金は、計算期間中に発生した収益（経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益）を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。

計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合

前期決算から基準価額が上昇した場合



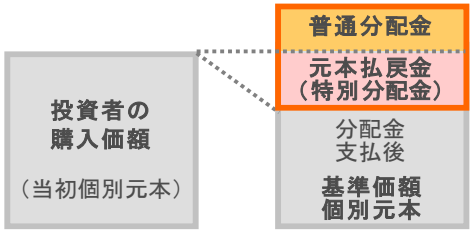
前期決算から基準価額が下落した場合



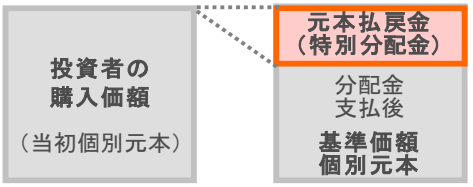
（注）分配対象額は、①経費控除後の配当等収益および②経費控除後の評価益を含む売買益ならびに③分配準備積立金および④収益調整金です。分配金は、分配方針に基づき、分配対象額から支払われます。
※上記はイメージであり、将来の分配金の支払いおよび金額ならびに基準価額について示唆、保証するものではありません。

- 投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりが小さかった場合も同様です。

分配金の一部が元本の一部払戻しに相当する場合



分配金の全部が元本の一部払戻しに相当する場合



※元本払戻金（特別分配金）は実質的に元本の一部払戻しとみなされ、その金額だけ個別元本が減少します。
また、元本払戻金（特別分配金）部分は**非課税扱い**となります。

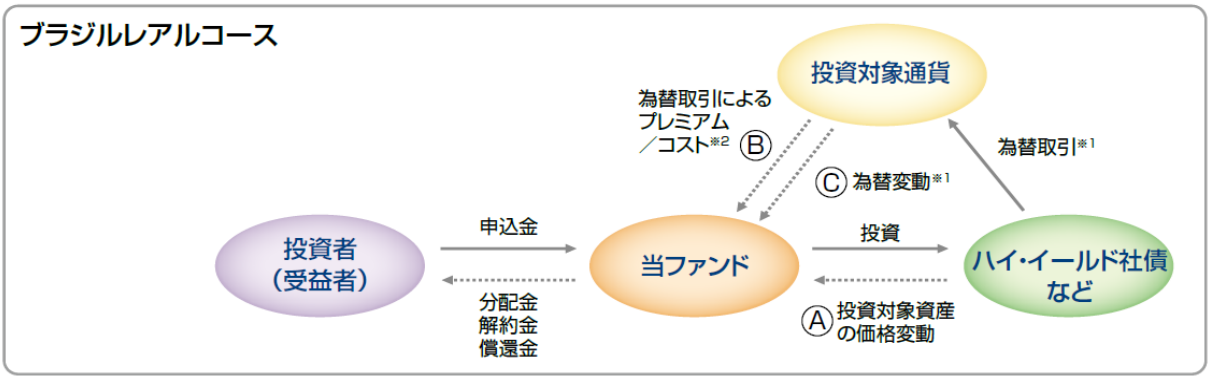
普通分配金 ： **個別元本（投資者のファンドの購入価額）を上回る部分からの分配金です。**
元本払戻金（特別分配金） ： **個別元本を下回る部分からの分配金です。分配後の投資者の個別元本は、元本払戻金（特別分配金）の額だけ減少します。**

nikko am 日興アセットマネジメント

通貨選択型ファンドの収益に関する留意事項

●通貨選択型の投資信託は、投資対象資産（株式や債券など）の運用に加えて、為替取引による通貨の運用も行なっており、為替取引の対象となる通貨を選択することができます。

通貨選択型の投資信託のイメージ図



※1 ブラジルレアルと円の為替変動リスクがあります。

※2 為替取引によるプレミアム／コストは、為替取引を行なう通貨間の金利差相当分の収益／費用です。

●通貨選択型の投資信託の収益源としては、以下の3つの要素が挙げられます。なお、収益源である3つの要素にはリスクが内在しています。詳しくは、後述の「投資リスク」をご覧ください。

収益の源泉	=	Ⓐ 債券の値上がり／値下がり	+	Ⓑ 為替取引によるプレミアム／コスト	+	Ⓒ 為替差益／差損
ブラジルレアルコース		収益を得られるケース：債券価格の上昇		プレミアム（金利差相当分の収益）の発生：投資対象通貨の金利 － 原資産通貨の加重平均金利 がプラス		為替差益の発生：投資対象通貨に対して 円安
		損失やコストが発生するケース：債券価格の下落		コスト（金利差相当分の費用）の発生：投資対象通貨の金利 － 原資産通貨の加重平均金利 がマイナス		為替差損の発生：投資対象通貨に対して 円高

※市況動向によっては、上記の通りにならない場合があります。

通貨運用に関する留意事項

●各通貨の運用に当たっては、直物為替先渡取引（NDF取引）を活用する場合があります。

●NDF取引とは、投資対象通貨を用いた受渡を行なわず、主に米ドル等による差金決済のみを行なう取引のことを言います。

●NDF取引では、需給や規制などの影響により、為替取引によるプレミアム（金利差相当分の収益）／コスト（金利差相当分の費用）が、短期金利から算出される理論上の水準から乖離する場合があります。そのため、想定している投資成果が得られない可能性があります。